



平成 24 年 3 月 30 日

各 位

会 社 名 大正製薬ホールディングス株式会社  
本 店 東京都豊島区高田三丁目 24 番 1 号  
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 上原 明  
(コード番号 4581 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 広報室長 坪井正樹  
(電 話 03 - 3985 - 1115)

### タイ市場における OTC 医薬品事業の統合及び事業基盤の強化について

当社の連結子会社である大正製薬株式会社(社長:上原 明、以下「大正製薬」)は、タイ市場における OTC 医薬品の事業基盤を更に強化するために、永年にわたるドリンク剤事業でのビジネスパートナーである Osotspa Co., Ltd(会長:Ratch Osathanugrah、以下「オソサパ社」)との間でタイにおける両社の OTC 医薬品事業を統合することに合意いたしました。

具体的には、タイ市場において大正製薬グループが外用消炎鎮痛薬「Counterpain」や解熱鎮痛薬「Tempra」を中心として展開している OTC 医薬品事業とオソサパ社の既存の OTC 医薬品事業を、大正製薬の子会社である Osotspa Taisho Co., Ltd(社長:Ratch Osathanugrah、以下「オソサパ大正」)に統合するとともに、オソサパ大正の増資により大正製薬の出資比率を引き上げます。また、社名を「オソサパ大正」から「大正オソサパ製薬株式会社(英文名:Osotspa Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.、以下「大正オソサパ製薬」)」に変更いたします。

オソサパ社は、タイ国内において飲料、消費財製品市場で大手の一角を占め強固な販売網を持つ地場有力企業で、大正製薬がタイでドリンク剤事業に進出した 1965 年(昭和 40 年)から 40 年以上にわたり親密な取引関係にあるビジネスパートナーです。1996 年(平成 8 年)には合弁会社「オソサパ大正」を設立し、共同でタイにおけるドリンク剤事業を強化してまいりました。今般の OTC 医薬品事業の統合により、タイ市場における OTC 医薬品の事業基盤の更なる強化とともに、高い経済成長が見込まれるミャンマー、ラオス、カンボジアなど近隣諸国での将来的なビジネス展開の足掛かりとしていきます。

### 記

#### 1. 合意内容

- (1) オソサパ社の OTC 医薬品事業とタイ市場における大正製薬グループの OTC 医薬品事業をオソサパ大正に統合する。
- (2) オソサパ大正を増資し、大正製薬の出資比率を引き上げる。  
資本金:2,000 万 THB 1 億 THB  
出資比率:大正製薬 49% 60%、オソサパ社 51% 40%
- (3) オソサパ大正の社名を大正オソサパ製薬に変更する。

(ご参考)

#### 合併会社の概要

	旧	新
会社名 (英文名)	Osotspa Taisho Co., Ltd.	Osotspa Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.
資本金	2,000 万 THB (約 5,000 万円)	1 億 THB (約 2 億 5,000 万円)
出資比率	大正製薬 49% : オソサバ社 51%	大正製薬 60% : オソサバ社 40%
事業内容	ドリンク剤事業	ドリンク剤及び OTC 医薬品事業

#### 当社タイ事業の概要

- 1965 年 (昭和 40 年) : オソサバ社を販売代理店としてリポビタミン D 販売開始
- 1973 年 (昭和 48 年) : オソサバ社とライセンス契約を締結し、リポビタミン D 製造開始
- 1996 年 (平成 8 年) : 合併会社「オソサバ大正」設立
- 2005 年 (平成 17 年) : 「パブロン」「大正漢方胃腸薬」発売
- 2009 年 (平成 21 年) : 「Counterpain」「Tempra」販売開始

#### オソサバ社の概要

- ・創立 : 1891 年 (明治 24 年)
- ・従業員数 : 2,800 人
- ・売上高 : 220 億 THB (約 550 億円)
- ・事業内容 : 飲料事業、パーソナルケア製品事業、OTC 事業
- ・OTC 事業の主要ブランド : サプリメント「BANNER」、解熱鎮痛薬 (粉末)「TAMJAI」、口中清涼剤「BOTAN」等

## 2. スケジュール

- 2012 年 (平成 24 年) 3 月 : 基本合意書締結
- 2012 年 (平成 24 年) 4 月 : 新合併契約締結
- 2012 年 (平成 24 年) 9 月 : 製品輸入承認の合併会社移管完了、新体制での事業開始

## 3. 大正製薬の海外 OTC 事業について

大正製薬では国際的な競争力強化を目的とし、成長が見込まれるアジア地域でのセルフメディケーション事業の戦略的強化、ブランドの構築に取り組むべく、2009 年 (平成 21 年) には Bristol-Myers Squibb Company が保有するアジアにおける OTC 医薬品の商標権等及び PT Bristol-Myers Squibb Indonesia Tbk の株式を取得し、アジア地域における OTC 医薬品事業へ本格的に参入いたしました。現在、インドネシアをはじめとして東南アジアにおいて代表的なブランドである外用消炎鎮痛剤「Counterpain」や解熱鎮痛薬「Tempra」等の販売を展開しております。また、2011 年 (平成 23 年) にはマレーシアの医薬品メーカーである Hoepharma Holdings Sdn. Bhd. の株式を取得し、マレーシアにおいて OTC 医薬品を中心とした事業基盤の確立を目指しております。

#### 4. 今後の見通し

本件取引に伴う当社の業績、財政状態に与える影響につきましては、今後、明らかになった時点で速やかにお知らせいたします。

以 上